

津波への備え

津波はどうして起こるの？

海底下で大きな地震が発生すると、断層運動により海底の地盤が隆起もしくは沈降します。これに伴って海面が変動し、大きな波となって四方に伝播するものが津波です。

津波は水深の深いところではスピードが速く、ジェット機（時速800km）ほどのスピードで進み、水深の浅い近海に達するとスピードは遅くなり、高さが高くなります。海岸に押し寄せた波は、海岸の地形によっては陸上に駆け上って、海岸から内陸部にかけて被害をもたらすことがあります。

津波の第一波、第二波、・・・

津波の第1波が最も高いわけではありません。津波は繰り返し押し寄せ、第2波、第3波が最大となることもあります。また、引き波で始まるだけではなく、押し波でくることもあります。

平成22年2月に、チリで発生した大規模な地震により、日本の沿岸まで到達した津波では、数時間後に押し寄せた第2波が最大になっていました。

津波警報・津波注意報が出たら

津波注意報は、高いところで0.5m程度の津波が予想される場合に発表されます。津波警報は、高いところで1m～2m程度の津波が予想される場合に発表されます。大津波警報は、高いところで3m程度の津波が予想される場合に発表されます。陸上に駆け上がった津波には、高さが50cm程度でも人が立っていられなくなるほどの強い力があります。また、津波は地形により、警報で示された

高さ以上になることがあります。

津波注意報を聞いた時には、居住地などからの避難は不要ですが、海岸に近づかないようにしてください。津波警報や大津波警報を聞いたら、すぐに避難してください。

津波避難所のマークを覚えておきましょう

海岸近くにいる時には、近くに津波注意のマークがないかどうか確認しましょう。

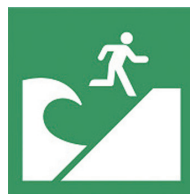
また、津波警報を聞いたり、強い揺れを感じたりしたらすぐに海岸から離れましょう。よく知らない土地でも、津波避難場所や津波避難ビルのマークを目印に避難してください。

津波注意



地震により津波が襲う危険のある地域であることを示します

津波避難場所



津波に対して安全な避難場所高台であることを示します

津波避難ビル



津波に対して安全な避難ビルであることを示します